

「学校ソーシャルスキルフラッシュカード」①授業編

15種 (No.1～No.15) 一覧表 (カード表面) / (カード裏面)

- No.1
  - SS\_A①-1 鉛筆の持ち方 / SS\_A①-2 無地
  - SS\_A①-3 中指親指 / SS\_A①-4 しっかりはさもう
  - SS\_A①-5 人差し指で / SS\_A①-6 ふたをする
  - SS\_A①-7 ほらすぐできた / SS\_A①-8 天使の輪

- No.2
  - SS\_A②-1 筆記用具の中身 / SS\_A②-2 無地
  - SS\_A②-3 けずった鉛筆 / SS\_A②-4 赤鉛筆
  - SS\_A②-5 消しゴム定規も / SS\_A②-6 忘れずに
  - SS\_A②-7 筆箱にいつものメンバー / SS\_A②-8 そろってる

- No.3
  - SS\_A③-1 きれいな字の書き方 / SS\_A③-2 無地
  - SS\_A③-3 鉛筆けずって / SS\_A③-4 正しく持とう
  - SS\_A③-5 小指をすって / SS\_A③-6 書いていく
  - SS\_A③-7 一画一画 / SS\_A③-8 ていねいに

- No.4
  - SS\_A④-1 消しゴムの使い方 / SS\_A④-2 無地
  - SS\_A④-3 片手をそえて / SS\_A④-4 ゴシゴシゴシ
  - SS\_A④-5 消したかすは / SS\_A④-6 手のひらへ
  - SS\_A④-7 ゆかに落とさず / SS\_A④-8 ゴミ箱へ

- No.5
  - SS\_A⑤-1 きれいなノートのとり方 / SS\_A⑤-2 無地
  - SS\_A⑤-3 いつもはさもう / SS\_A⑤-4 したじきを
  - SS\_A⑤-5 一マス一文字 / SS\_A⑤-6 ゆったり書こう
  - SS\_A⑤-7 線は定規で / SS\_A⑤-8 まっすぐに

- No.6
  - SS\_A⑥-1 話の聞き方 / SS\_A⑥-2 無地
  - SS\_A⑥-3 ほかの人話しているとき / SS\_A⑥-4 □チャップ
  - SS\_A⑥-5 持ったもの机において / SS\_A⑥-6 手はおひざ
  - SS\_A⑥-7 質問があっても聞こう / SS\_A⑥-8 最後まで

- No.7
  - SS\_A⑦-1 テストのとき方 / SS\_A⑦-2 無地
  - SS\_A⑦-3 きれいな文字で / SS\_A⑦-4 名前書く
  - SS\_A⑦-5 問題読んで / SS\_A⑦-6 ときはじめ
  - SS\_A⑦-7 全部といいたら / SS\_A⑦-8 見直しするよ

- No.8
  - SS\_A⑧-1 発言のしかた / SS\_A⑧-2 無地
  - SS\_A⑧-3 言いたいときは / SS\_A⑧-4 手をあげて
  - SS\_A⑧-5 当てられたとき / SS\_A⑧-6 「はい!」と言う
  - SS\_A⑧-7 遠くの人に / SS\_A⑧-8 とどく声

- No.9
  - ※各項目 (No.1～No.15) の表紙 (1枚目) の裏面は無地です。
  - ※全カード裏面には、表面と区別しやすいように青い枠を入れています。
  - ※実際にご使用の際は、カードを後ろから前に出して送っていきます。各No.の表面右上のカード番号 (末尾番号) を「-1」「-7」「-5」「-3」の順に並び替えてからご使用されると便利です。

- SS\_A⑨-1 話し合いのしかた / SS\_A⑨-2 無地
- SS\_A⑨-3 意見を言うとき / SS\_A⑨-4 手をあげて
- SS\_A⑨-5 意見を聞くととき / SS\_A⑨-6 相手見て
- SS\_A⑨-7 ステキな発言 / SS\_A⑨-8 マネしよう

- No.10
  - SS\_A⑩-1 声の大きさ / SS\_A⑩-2 無地
  - SS\_A⑩-3 教室のはしまで聞こえる / SS\_A⑩-4 3の声
  - SS\_A⑩-5 班活動みんなに聞こえる / SS\_A⑩-6 2の声
  - SS\_A⑩-7 ひそひそととなり聞こえる / SS\_A⑩-8 1の声

- No.11
  - SS\_A⑪-1 いすにすわるときのしせい / SS\_A⑪-2 無地
  - SS\_A⑪-3 せすじはピン / SS\_A⑪-4 足はピタ
  - SS\_A⑪-5 おなかはグーで / SS\_A⑪-6 あけましよう
  - SS\_A⑪-7 ピンピタグーで / SS\_A⑪-8 すわりましよう

- No.12
  - SS\_A⑫-1 自習のしかた / SS\_A⑫-2 無地
  - SS\_A⑫-3 来た先生の / SS\_A⑫-4 指示聞いて
  - SS\_A⑫-5 やり終わっても / SS\_A⑫-6 だまってよう
  - SS\_A⑫-7 やってる人の / SS\_A⑫-8 じゃましない

- No.13
  - SS\_A⑬-1 集中のしかた / SS\_A⑬-2 無地
  - SS\_A⑬-3 授業中かかってに席を / SS\_A⑬-4 立ちません
  - SS\_A⑬-5 集中力切れたら / SS\_A⑬-6 1回伸びをして
  - SS\_A⑬-7 また勉強に / SS\_A⑬-8 取り組もう

- No.14
  - SS\_A⑭-1 トイレに行きたくなったとき / SS\_A⑭-2 無地
  - SS\_A⑭-3 授業中トイレに行きたく / SS\_A⑭-4 なったらね
  - SS\_A⑭-5 先生にそっと / SS\_A⑭-6 聞いてみよう
  - SS\_A⑭-7 トイレに行っても / SS\_A⑭-8 いいですか

- No.15
  - SS\_A⑮-1 休み時間の授業じゅんび / SS\_A⑮-2 無地
  - SS\_A⑮-3 遊ぶ前次の時間の / SS\_A⑮-4 用意して
  - SS\_A⑮-5 授業中行かないように / SS\_A⑮-6 トイレ行こう
  - SS\_A⑮-7 チャイムが鳴ったら / SS\_A⑮-8 席に着く

1分 「1分間フラッシュカード®」シリーズ 毎日1分間でマナーとルールが身につく!

東京教育技術研究所 教師用ユースウェア

# 学校ソーシャルスキル® フラッシュカード

企画: TOSS特別支援教育研究会



## 「学校ソーシャルスキルフラッシュカード」①授業編の特長

- (1) 小学校での基本的な学習規律を楽しく覚えらるる。
- (2) 学習規律を定着させることで、学習能力がアップする。
- (3) 授業開始前や朝の会などの短い時間を利用してできる。

## 「学校ソーシャルスキルフラッシュカード」とは

「学校ソーシャルスキルフラッシュカード」は、学校生活に必要なソーシャルスキル (社会生活技能) を、毎日1分間程度の短時間で効果的にトレーニングすることを目的に開発されました。

カードに記載されたリズム感がある簡潔な言葉とイラストで、子供たちは学校生活で大切な行動規範を楽しく覚えることができ、そのルールを意識の中に残すことができます。そして、いざその場面に出合った時、子供たちはフラッシュカードから学んだ行動が自然ととれるようになります。

社会規範が理解しにくい発達障害を持つ子供をはじめ、就学前や小学校低学年の子供たちと関わる教師、保育士、保護者の方にお勧めしたい教材です。

## ●本教材の内容物

(1) フラッシュカード (15種 / 計 60枚)

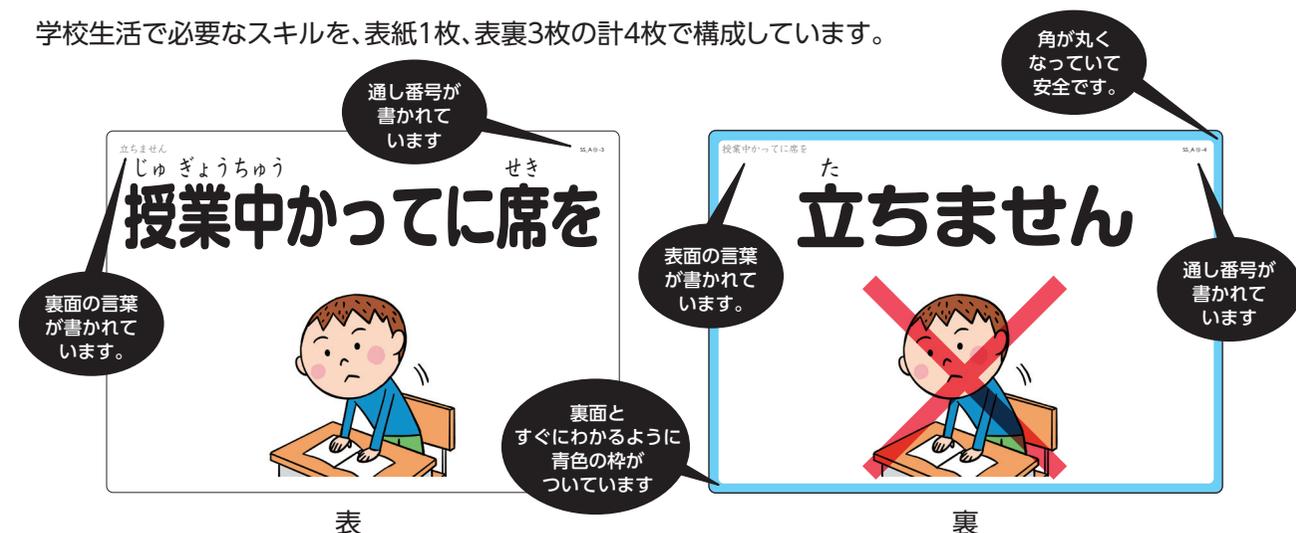


※カードの周囲に青枠があるものが裏面になります。  
※カードの裏面と表面の各右上には通し番号を、左上には反対側の言葉が記載されています。  
※15種のソーシャルスキルの言葉は巻末の表をご覧ください。

(2) ユースウェア (使い方) ・本紙

## フラッシュカードの特長

学校生活に必要なスキルを、表紙1枚、表裏3枚の計4枚で構成しています。



## 学校ソーシャルスキルフラッシュカード ①授業編 ユースウェア

企画: TOSS 特別支援教育研究会 イラスト: 信吉 箱デザイン: 信吉  
制作・著作・発行: 東京教育技術研究所 〒142-0064 東京都品川区旗の台 2-4-12 TOSSビル  
TEL. 0120(00)6564 FAX. 0120(88)2384  
印刷・製本: 日商印刷株式会社

TOSS オリジナル教材  
http://www.tiotoss.jp



## カードの基本的な使い方

授業開始1分前、朝の会・帰りの会の始めや隙間時間などに行うことがおすすめです。  
15種類の中から子供に定着させたい内容をいくつか行う際は、5分以内を目安にご使用ください。

### (1) 持ち方

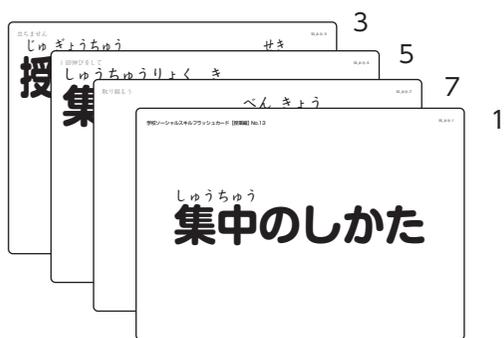
右手でめくる場合は、左手でカードを下から支えます。親指以外の指の上に置きます。親指で後ろから支えるように持ちます。

### (2) めくり方

一番後ろのカードを前に出して送っていき、子供に見せます。

### (3) 使い方

①カードを、後ろから前に出すめくり順で並び替える。

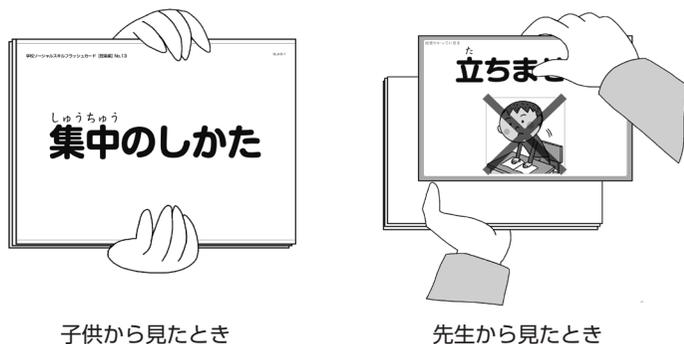


※使用する各No.の表面右上のカード番号(末尾番号)を「1」「7」「5」「3」の順に並び替えてください。

③教師が出したカードの表面の言葉を発音し、子供に復唱させます。



フラッシュカードの持ち方



②下から支えている左手の親指で、一番後ろのカードを押し上げます。右手は親指と人差し指ですばやくカードをつまみ、前に送ります。



④続いて、カードを裏面に返して、教師が裏面の言葉を発音し、子供に復唱させます。



※以下同様に、カード順に後ろから前に送り、子供に復唱させます。

## 読ませ方例 (No.1 鉛筆の持ち方)

カードの表面・裏面を教師と子供が1回ずつ読む



① 鉛筆の持ち方



③ 中指親指



⑤ しっかりはさもう

子供



② 鉛筆の持ち方



④ 中指親指



⑥ しっかりはさもう

※以下、「天使の輪」まで同様に続けます。

<応用的な読ませ方>

その他、「教師が表紙と表面を読み、子供が裏面を読む」「教師が子供にカードだけ見せて子供に読ませる」等、子供の状況に応じてお使いください。

### 「学校ソーシャルスキルフラッシュカード」独自の表現

学校では子供たちに教えるときに、独特な表現が使われることがあります。現状に合わせて、ご指導ください。

#### (1) 天使の輪 (No.1 SS\_A①-8)

鉛筆の正しい持ち方を教えるための言葉。人差し指と親指で鉛筆を支える様子をいいます。



#### (2) ピンピタグー (No.11 SS\_A⑪-7)

座るときの姿勢指導で「腰骨を立てること」を教えるときに使う言葉。背中を「ピン」と伸ばし、両足の裏を「ピタ」と床につけ、おなかと机の間に「グー」をひとつ入れる。(机によりかからない)



1分

1分間フラッシュカード®

詳しくは ▶ <http://flush.tiotoss.jp>

1分間フラッシュカードは、授業開始直後の1分間に実施することにより、どの子もすぐに集中し、クラスと授業が安定する新教材です。全国1万人の教師が参加する教育団体 TOSS (トス) が提唱する、特別支援を要する子も熱中する新しい教育文化です。